

## モニタリング結果報告書

|       |               |
|-------|---------------|
| 施設    | 愛名やまゆり園       |
| 指定管理者 | 社会福祉法人かながわ共同会 |
| 施設所管課 | 障害サービス課       |

(平成23年度 上半期)

### 管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況（1～9の結果を踏まえ、判定してください）

B

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。  
B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。  
C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。  
D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

#### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

| 報告月 | 受理日   | 確認通知日 | 備考（確認事項等）                  |
|-----|-------|-------|----------------------------|
| 4月  | 4月7日  |       | 月報により業務は概ね良好に行われていることを確認した |
| 5月  | 5月9日  |       | 月報により業務は概ね良好に行われていることを確認した |
| 6月  | 6月10日 |       | 月報により業務は概ね良好に行われていることを確認した |
| 7月  | 7月8日  |       | 月報により業務は概ね良好に行われていることを確認した |
| 8月  | 8月9日  |       | 月報により業務は概ね良好に行われていることを確認した |
| 9月  | 9月14日 |       | 月報により業務は概ね良好に行われていることを確認した |

#### 2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

##### <提案内容の概要>

1. 重度重複障害者支援の特色ある施設運営を目指す。
2. 加齢に伴い一般の人に比較して早期にかつ急激に進む身体機能、精神機能及び生活機能の低下に対する予防と介助量の増大に対して、より安心、安全な生活を支援する。
3. 行動障害の著しい重度知的障害者に対して、安定的なプログラムを提供して、当該行動の軽減を図る。
4. 障害の重い入所者の地域生活移行への取組みと、在宅障害者支援のバックアップ施設として、あるいは、待ちの姿勢ではなく地域に積極的に進出する相談活動を行い、地域支援機能の充実を図る。

##### <実施状況>

1. 個別支援を常に意識した、支援計画を策定するとともに、地域移行を意識した支援に心掛けている。
2. 利用者の身体機能低下に対応すべく、理学療法士を7月から月1回導入し、低下に対する予防対策を実施した。また、吸引等、医療的ケアに対する要望を受けて、看護師による医療的ケアの職員研修を3回実施し技術向上に努め

た。

3. 行動障害への支援技術向上の研修(TEACCH研修)を年3回計画し、上半期は1回実施する。また、中井やまゆり園が主催する事例研究会に参加し、利用者個々の特性に合わせたプログラムの作成と実施に取り組む。
4. 障害重い方の地域移行について毎月1回プロジェクトにて議論を重ねる。また、「厚木市・愛川町・清川村障害者自立支援協議会」において中心的な役割を担い、県自立支援協議会への助言、障害保健福祉圏域の自立支援協議会の調整機能を担った。また、NPO 法人立上げケアホーム開設の準備に関する相談に毎月1回の訪問相談を行った。発達に課題のある児童の通う保育園への派遣相談を行った。

### 3 収支状況 (単位：千円) 注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

|                     | 収 入 額                |                      |                      |                     | 支出額                  | 収支差額                |
|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|----------------------|---------------------|
|                     | 収入合計                 | 指定管理料                | 利用料金                 | その他収入               |                      |                     |
| 年間予算額<br>今期<br>(前期) | 975,357<br>(982,108) | 425,542<br>(426,826) | 512,868<br>(521,232) | 36,947<br>( 34,050) | 941,285<br>(970,580) | 34,072<br>( 11,528) |
| 上(下)半<br>期予算額       | 486,081              | 211,174              | 256,434              | 18,473              | 400,642              | 85,439              |
| 4月                  | 76,420               | 29,505               | 43,125               | 3,790               | 53,574               | 22,846              |
| 5月                  | 80,008               | 29,505               | 43,899               | 6,604               | 62,512               | 17,496              |
| 6月                  | 110,436              | 63,649               | 43,353               | 3,434               | 97,094               | 13,342              |
| 7月                  | 75,991               | 29,505               | 44,151               | 2,335               | 68,596               | 7,395               |
| 8月                  | 76,048               | 29,505               | 43,744               | 2,799               | 54,161               | 21,887              |
| 9月                  | 75,035               | 29,505               | 42,994               | 2,536               | 56,351               | 18,684              |
| 今年度<br>半期計          | 493,938              | 211,174              | 261,266              | 21,498              | 392,288              | 101,650             |
| 前年度<br>同期計          | 500,035              | 211,816              | 265,409              | 22,810              | 388,066              | 111,969             |

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

#### 収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ① 備品・建物の老朽化に伴う更新を踏まえて予備費として計上していることとともに、下半期は上半期より人件費分0.75ヶ月分増が見込まれていること、及び公用車・寝台等の購入が現時点では未執行であることから、上半期の収支差額が大きくなっている。
- ② 当初見込より節電による電気代の減少、短期入所利用の増加に伴い収支差額が1割以上となっている。
- ③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した(する)修繕費等

⇒該当なし

管理施設の修繕において、計画修繕工事・各所営繕工事等に係る費用については、県が負担することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

|     | 金額 | 工事箇所・内容 |
|-----|----|---------|
| 上半期 |    |         |
| 下半期 |    |         |
| 総額  |    |         |

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

|        | 内容 | 金額(千円) |
|--------|----|--------|
| 収入の状況  |    |        |
|        |    |        |
|        |    |        |
| 支出の状況  |    |        |
|        |    |        |
|        |    |        |
| 積立等の状況 |    | (期首)   |
|        |    | (期末)   |

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

|    | 利用者数 | 前年同月利用者数 | 前年対比増減率 |
|----|------|----------|---------|
| 4月 | 93 人 | 96 人     | △3.1%   |
| 5月 | 88 人 | 95 人     | △7.4%   |
| 6月 | 88 人 | 95 人     | △7.4%   |
| 7月 | 88 人 | 95 人     | △7.4%   |
| 8月 | 87 人 | 96 人     | △9.4%   |
| 9月 | 86 人 | 96 人     | △10.4%  |

|         | 目標利用者数 | 利用者数  | 前年同月利用者数 | 目標対比増減率 | 前年対比増減率 |
|---------|--------|-------|----------|---------|---------|
| 今年度上半期計 | 530 人  | 530 人 | 573 人    | 0%      | △7.5%   |
| 今年度下半期計 | 人      | 人     | 人        | %       | %       |

#### 利用状況に関する意見等

- ①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。  
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

#### <意見等>

居住棟スプリンクラー工事に伴い、生活寮1ヶ所を閉鎖している。それに伴う利用者の異動のため、利用者数の減少となった。

①②該当なし

#### 5 苦情・要望等の状況

##### 受付件数（うち施設所管課受付分）

| 報告月 | 口頭  |       | 文書  |     |       | 合計    |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-------|
|     | 対面  | 電話    | 手紙  | メール | アンケート |       |
| 4月  | ( ) | ( )   | ( ) | ( ) | ( )   | ( )   |
| 5月  | ( ) | ( )   | ( ) | ( ) | ( )   | ( )   |
| 6月  | ( ) | ( )   | ( ) | ( ) | ( )   | ( )   |
| 7月  | ( ) | ( )   | ( ) | ( ) | ( )   | ( )   |
| 8月  | ( ) | 2 (0) | ( ) | ( ) | ( )   | 2 (0) |
| 9月  | ( ) | ( )   | ( ) | ( ) | ( )   | ( )   |
| 合計  | ( ) | 2 (0) | ( ) | ( ) | ( )   | 2 (0) |

## 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

⇒該当なし

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。

| 分野    | 概要 | 対応状況 |
|-------|----|------|
| 施設・設備 | ・  |      |
|       | ・  |      |
|       | ・  |      |
| 職員対応  | ・  |      |
|       | ・  |      |
|       | ・  |      |
| 事業内容  | ・  |      |
|       | ・  |      |
|       | ・  |      |
| その他   | ・  |      |
|       | ・  |      |
|       | ・  |      |

## 7 事故や不祥事等の発生状況

⇒該当なし

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

| 発生日 | 概要・対応状況等 |
|-----|----------|
| 月 日 |          |
| 月 日 |          |
| 月 日 |          |
| 月 日 |          |
| 月 日 |          |

## 8 随時モニタリングの実施状況

⇒該当なし

（ 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 ）

| 実施日 | 対応者等 | 経緯・調査内容 | 調査結果 |
|-----|------|---------|------|
| 月 日 |      |         |      |
| 月 日 |      |         |      |
| 月 日 |      |         |      |

## 9 上（下）半期の所見等

（ 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 ）

|       |   |
|-------|---|
| 指定管理者 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 居住棟1階のスプリンクラー工事が始まり、1寮を空にした状態で交互に工事に入っている。工事に伴う事故等無いように慎重に利用者支援に当たっている。</li><li>・ 重度障害者の人権に配慮した安心安全な生活の保障に努めた。また、在宅の障害者についても短期入所などの意向が年々増え、受入に調整が必要になることが増えてきたが積極的な受入れを行うことができた。</li><li>・ 障害保健福祉圏の自立支援協議会の運営を行ない、地域の中核的な役割を果たした。</li></ul> |
| 施設所管課 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ スプリンクラー工事が開始し、利用者の安全確保と日中活動等について、検討を行い利用者生活に支障が出ないように努力している。</li><li>・ 短期入所の積極的な活用による在宅障害児者等の生活支援や、自立支援協議会のとりまとめなど、地域福祉向上への努力は評価している。</li></ul>   |